








平成29年度 現地検討会実施状況

(技術の普及)

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真	
檜山北部地区林業推進協議会研修会	6月28日	渡島森林管理署 檜山北部地区林業推進協議会	せたな町(民有林)	国有林	3名	ICT等先端技術を活用した森林経営を普及するため、ドローン操作技術の習得及びドローンの間伐予定地における活用方法について研修を実施	ドローンの飛行ルール等の説明と実技指導を実施した。 参加した町担当者からは「ドローンに大変興味を持った。今後、購入を検討したい」、森林組合からは「提案書に今すぐにでも活用したい」などの意見が多く寄せられた。 この研修会を契機として新たにドローンを導入した自治体もあり、有意義な研修となった。	
				民有林	名			
				自治体	8名			
				事業体	7名			
				研究機関	名			
				その他	名			
				合計	18名			
ドローンの飛行実技演習								
オホーツク地域林政連絡会議現地検討会議	6月29日	網走南部森林管理署	北見市(国有林)	国有林	15名	オホーツク地域林政連絡会議構成員(北海道オホーツク総合振興局及び東部・西部森林室)に対して無人航空機(ドローン)の理解を深めるため、改正後の航空法やドローンを適切に飛行させる知識を学ぶことを目的に実施	航空法の改正内容や飛行に関するQ&A、国有林での台風災害等でのドローン活用事例等の説明及び操作の説明を行い参加者が操作体験を実施した。 参加者からは「ドローンの画像が鮮明で森林の状況がよくわかる」「森林被害状況把握に活用できる」等の意見があった。 後日、道有林の森林被害調査に国有林のドローンの活用依頼があり、調査に協力した。 今後も民有林への支援にドローンを活用していく。	
				民有林	名			
				自治体	19名			
				事業体	名			
				研究機関	名			
				その他	名			
				合計	34名			
ドローン操作説明の様子								
無人航空機(ドローン)の活用に向けた現地検討会	7月4日	渡島森林管理署 檜山森林管理署 渡島総合振興局東部森林室	函館市(道有林)	国有林	6名	ICT等先端技術を活用した森林経営を普及するため、ドローン操作技術の習得	ドローンの飛行ルールや活用事例の説明と実技指導を実施した。 10人程度の3グループに分け渡島東部森林室、渡島署、檜山署の担当者が指導に当たった。 道職員からは「道路の施工状況の把握に使用してみたところであり、今後、民国協力して活用していきたい」、自治体からは「購入を検討している。観光用の撮影にも使えたら」との意見があった。	
				民有林	名			
				自治体	29名			
				事業体	名			
				研究機関	名			
				その他	名			
				合計	35名			
ドローンの構造等の説明								
無人航空機(ドローン)の安全な飛行についての講習会	7月26日 ~27日	留萌北部森林管理署 北海道森林管理局業務調整課	天塩町(国有林)	国有林	28名	森林資源量把握や災害調査等に活用するため、無人航空機(ドローン)についての関係法令や飛行技術の習得を目的として実施	無人航空機(ドローン)についての関係法令の講義、活用事例、実技講習を行った。 参加した町担当者等からは、「実際にドローンを操作できて参考となった。森林被害状況の確認等に活用できるので購入を検討する。」という意見もあった。	
				民有林	名			
				自治体	14名			
				事業体	名			
				研究機関	名			
				その他	名			
				合計	42名			
ドローン操作講習会の様子								

平成29年度 現地検討会実施状況

(技術の普及)

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真
網走南部地域市町村林政連絡会議ドローン操作講習会	9月26日	網走南部森林管理署	津別町（国有林）	国有林 10名	I C T等先端技術を活用した森林経営を普及するため、網走南部森林管理署管内市町村林務担当者等に対して無人航空機（ドローン）の理解促進に向けて実施 改正後の航空法やドローンを適切に飛行させる知識を学ぶことを目的に実施	航空法の改正内容や飛行に関するQ & A、国有林での台風災害等でのドローン活用事例等の説明及び操作の説明を行い、参加者が操作体験を実施した。 参加者からは「ドローンを実際に操作できて参考となった」等の意見があった。 後日、津別町有林の森林被害調査に国有林のドローンの活用依頼があり、調査に協力した。 今後も民有林の支援にドローンを活用していく。	
				民有林 名			
				自治体 8名			
				事業体 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 18名			
ドローンの取扱の説明							
胆振西部地域現場見学研修会	11月16日	後志森林管理署 北海道森林管理局 業務調整課	伊達市（国有林）	国有林 8名	市町村林務担当者のスキルアップのため、現場見学研修会を実施 併せて、無人航空機操作講習会を実施	現場見学研修会時に無人航空機操作講習として、ドローンの概要及び使用事例の説明、操作実習を実施した。 「ドローンは被害箇所の調査や測量、更には観光にも役立つものと期待しており、今後導入を検討していきたい」などの意見が出された。 次年度以降も継続して開催していく予定である。	
				民有林 名			
				自治体 11名			
				事業体 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 19名			
ドローンの操作実習							
QGIS講習会（全3回）	1月11日 1月24日 2月2日	空知森林管理署	岩見沢市（会議室）	国有林 45名	I C T等先端技術を活用した森林経営を普及するため、民有林に普及しつつあるQGISについて、民有林における図面作成や森林資源把握等に活用するため操作方法等の講習を実施	QGISの基礎知識から操作方法について、すでに習得している空知署職員が講師を務め、初心者である国有林職員及び近隣市町の林務担当者を対象に講習を行った。 特に、GISを導入するために独学で苦戦していた近隣市町の職員からは、非常に感謝されると共に、今後も講習を継続して欲しいとの要望があった。 30年度は森林室とも連携して、対象範囲を拡大して、講習会を開催する予定である。	
				民有林 名			
				自治体 3名			
				事業体 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 48名			
講師による解説							
無人航空機（ドローン）を活用しての森林資源把握等講習会	2月7日	空知森林管理署 空知総合振興局森林室	長沼町（会議室）	国有林 4名	I C T等先端技術を活用した森林経営を普及し、民有林における森林資源把握等に活用するため、無人航空機（ドローン）に関する関係法令や飛行技術の講習会を実施	無人航空機（ドローン）の基礎知識から操作方法について、すでに習得している空知署職員が講師を務め、初心者である振興局職員、市町職員を対象に講習を行った。 今回は冬期であったため屋内講習だったが、30年度以降は屋外講習を実施できる夏期に講習を開催して欲しいとの要望があった。 30年度は森林室とも連携して、講習会を開催する予定である。	
				民有林 名			
				自治体 28名			
				事業体 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 32名			
参加者による操作実習							